



桶川東中だより

☆☆令和3年度☆☆

桶川東中学校通信 No.3 発行：6月8日（火）

学校総合体育大会に向けて ～持てる力を出し切る準備を～

校長 矢澤 等

中学生の頃、大会の前夜はなかなか眠れませんでした。顧問の先生からは、準備をしっかりと済ませ、早めに床に就くようにと言われていましたが、毎回、寝つきが悪かったのを覚えています。とりあえず、頑張っ^て目を閉じ、自分の良かった時のプレーをひたすらイメージしていたことを記憶しています。6月9日（水）から、学校総合体育大会の北足立北部班牙選が始まります。昨年はコロナ禍により実施できなかった大会です。卒業した先輩の想いも感じながら、生徒たちには持てる力を出し切って頑張ってもらいたいです。

選手の皆さんは、勝った試合にしていた行動を思い出し、^{げん} ^{かつ}験を担いで同じようにしたり、調子が悪かった時のジメスを繰り返さないようにしたりすると思います。また、いつも通りのプレーができるように、同じ習慣をルーティンとして心掛けている人もいるでしょう。私も、尊敬する先輩が、会場に着くと誰よりも早くグラウンドコンディションを確かめ、その日に履くスパイクを選ぶ姿や、決まった順序でユニフォームを身に付ける姿、また、それを大切に続けている姿から、勝負へのこだわりを学ばせてもらいました。

私の親も、試合で勝った時のおかずを覚えていてくれて、大事な試合のお弁当に、それを入れてくれることがありました。きっと、皆さんも色々な形で、家族や周囲の方から応援してもらっていることと思います。

大切な試合やコンクールなどを間近に控え、多くの人が緊張していることでしょう。それは、自分自身に期待しているからであり、仲間と共に戦える残りわずかな時間を大事にしているからなのだと思います。しかし、最後はそのプレッシャーをはねのけ、持てる力を出し切れるよう、覚悟を決めて自分たちのステージに立ってください。後輩の皆さんは、3年生のそうした姿をしっかりと目に焼き付けてもらいたいです。



6月の生活目標

- ・生活のリズムを整え、落ち着いた生活を送ろう。
- ・健康・安全に留意しよう。

重点目標

- ・時間を守る。
- ・健康管理の徹底。

